わくわく鹿児島中央認定こども園ドキュメンテーションシート

4月22日担当者名(年少担任 後迫美咲)

観点「主体的」

「てんとう虫を作ろう」

園児の姿(写真等)

1

2

3

エピソード



どの色の色紙でてんとう虫

つくろうかな。

今日は,てんとう虫を つくりましょう。

(作り方を説明する。)

主体的な学び-目標を 明確にすることで見通し が確かになった。(写真1)

色は自由に選んでいい でよ。

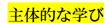
- ① 折り紙の色
- ② お顔の色

主体的な学び-折り紙の色やお顔の色を選ばせる(自由性)ことで意欲付を図っていた。

(写真2・3)



先生,てんとう虫の作り方 はあってる?



さらに,腕輪を付ける という活動を加えること で意欲の連続化が図られ た。(写真4)



できたよ。お顔を描いてもいい。

主体的な学び

活動過程で子どもたちから「○○していい。」などの発言があり、活動に集中していた。

お顔を描いて,模様のシ ールを貼ってできあが り!かっこいいでしょう。



観点「(○)主体的学び ()対話的学び ()深い学び」

)深い学び」 観点に○をつけてください。

[工夫等よかった点]

- 年少組等作るものを明確にすることで見 通しが確かになった。
- 設定保育の活動過程に意欲が連続してい くように活動内容を添加していった。
- 作業速度に応じて支援することでどの子 どもも完成まで意欲的に取り組んでいた。

「もう少し改善したい点」

○ てんとう虫の活用の活動場面にもう少し 自由性を持たせて,腕輪だけでなく,首にかけ るメダルやチャンピオンベルト等子どもの 自由な発想を生かすようにする。

但し,年少組でなく,年中·年長の段階でない と発想の拡がりは難しいのではとも考える。